

館長だより

山形県産業科学館

平成28年11月13日第64号

発行 館長 大津 清

「くす田博士によるアクロバットサイエンスショー」終了

去る平成28年10月30日(日)12:30~13:15に八幡タウンセンター特設会場において、産業科学館IN庄内「くす田博士によるアクロバットサイエンスショー」が開催されました。このイベントは、「やわた産業まつり2016」の中で行われたものです。

講師はくす田博士です。楽しく面白い科学の実験をダイナミックなアクロバットも取り入れながら行われ、はらはらどきどきの楽しさ一杯の科学実験ショーでした。

御世話になりました講師の先生、やわた産業まつり実行委員会など関係者の皆さんに御礼を申し上げます。

また、参加していただいた皆さん、ありがとうございました。これからも、科学やものづくりを体験できる楽しいイベントを実施してまいります。

ぜひ、お越しください。



「親子でからくり大発見2016by産技短」開催しました

去る平成28年11月12日(土)10:00~16:00に霞城セントラル1階アトリウム、山形県産業科学館2階フリースペースと4階発明工房において「親子でからくり大発見2016by産技短」を開催しました。

『ロボットを操縦しよう!』、『磁石のふしぎを体験しよう!』、『電気もぐらをつくろう!』、『立体写真を見てみよう!』、『ぽんぽん船をつくろう~』、『マスコットチェアをつくろう!』など全12ブースのからくりを学べるコーナーが設置されました。科学や工作に親しむ絶好のチャンスになりました。

当日の来館者数は、1,698名(昨年2,250名)の方々に参加していただきました。山形県立産業技術短期大学の皆さん、ありがとうございました。



◆協賛イベント 「みんなでたのしむスライム実験」

去る平成28年10月23日(日)に山形県産業科学館4階発明工房において、「スライムの風」主催により「みんなで楽しむスライム実験」がありました。

内容は、「のびーるスライム」「スライム風船」を作りました。楽しい人気のあるスライム実験でした。

講師の皆さん、参加していただいた皆さんありがとうございました。



・推理力のある人物による数回の実験は、ありきたりな事実をランダムに千回観測することに匹敵する。

ウィリアム・ハーシェル
(科学技術振興機構「サイエンスチャンネル」より)

ウィリアム・ハーシェル(1738-1822)は、ドイツの天文学者・音楽家です。自ら望遠鏡を作り、天王星や赤外線放射を発見し、さらに天体観測により銀河系のモデルを示すなど天文学で数多くの業績を残した。